

平成28年3月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H28年3月 数量 (トン)	H28年3月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野菜	大根	神奈川県産・千葉県産中心の販売でした。天候不順の影響により入荷は少な目に推移しました。	716	94	77%	120%
2		キャベツ	各産地は前進出荷の販売でした。上旬は愛知県産を中心に、神奈川県産と千葉県産を販売しました。下旬は三浦産を中心に愛知県産と千葉県産を販売しました。	1,057	102	79%	122%
3		きゅうり	群馬県産・埼玉県産等の関東産を中心に宮崎県産・茨城県産・千葉県産等を販売しました。北関東は一昨年の雪害の復旧もあり入荷増となりました。	392	337	112%	83%
4		ほうれん草	茨城県産を中心に販売しました。上旬の低温の影響により入荷量が伸び悩みました。	86	565	85%	122%
5		馬鈴薯	2月初旬の降雪により鹿児島県産が入荷減になりました。その影響で単価が高騰しました。	239	245	70%	142%
6	果実	伊予柑	貯蔵品の販売となり、計画数量の為柑橘類が入荷減になりました。その影響により単価高となりました。	77	253	102%	120%
7		ふじ	品質は軟質果の為、傷果を含め前進出荷になりました。	548	319	116%	108%
8		いちご	福岡県産と栃木県産が下旬から入荷急増になりました。	201	1,232	106%	100%